

各連絡部長官ニ與フル訓令

一、貴官ハ其ノ擔任區域ニ於ケル新支那（蒙疆ヲ含ム）建設ニ關スル政治  
經濟及文化ニ關スル事務ニ關シ帝國政府ノ方針ニ基キ所在帝國官憲特  
ニ陸海軍最高指揮官ト緊密ナル聯絡ノ下ニ相協力シ以テ帝國ノ對支政  
策ノ遂行ニ任ズベシ

ニ、緋部ニ付テハ總務長官ヲシテ指示セシム

昭和十四年三月十日

興亞院總裁男爵 平沼騏一郎

華北連絡部長官  
華中連絡部長官  
蒙疆連絡部長官  
廈門連絡部長官

殿

(註)

一、本訓令ハ十日下達済  
ニ、總務長官ノ指示ハ三月下旬連絡部長官ヲ東京ニ招致シ指示ス

S 1.1.1.0 - 27 8139

0264

總務長官ノ與フル指示（案）

- 一、支那新政權ニ對スル内面指導（協力ヲ含ム）等支那ニ於ケル政治、經濟及文化ニ關スル事項ハ日支新關係調整方針其ノ他帝國ノ既定方針ニ則リ別紙要領ニ準據シ處理スルモノトス
- 二、支那新政權ニ對スル内面指導ニ當リテハ支那側ノ立場ヲ尊重シ内政問題ニ關シ干涉ヲ避クベキモ帝國ノ希求スル重點ニ關シテハ之ガ貫徹ヲ期スルモノトス
- 三、省政府以下ニ對スル内面指導ハ差當リ之ヲ行ハザルモ今後治安維持ノ進展ニ伴ヒ逐次連絡部ニ移管セラレベキヲ考慮シ從來直接指導ニ當リアル官憲ト密ニ連絡シ之ガ協力ニ萬全ヲ期スルモノトス
- 四、支那側ト地方的取極ヲ爲スニ當リテハ日支新關係調整方針ニ準據シ現地關係機關ト緊密ニ連絡シ且中央ノ統制下ニ之カ處理ニ當ルモノトス
- 五、顧問（軍事顧問ヲ除ク）制度ノ確立竝關係人事ニ付テハ興亞院設置ノ

S 1.1.1.0-27 8140

0265

趣旨ニ基キ成ルベク速ニ處理セラレベキモ差當リハ連絡ノ爲支那側政權主腦者トノ人的關係ヲ考慮シ適任者ノ利用ニ付善處スルモノトス  
六、中南支ニ於ケル連絡部未設置方面ニ關係ヲ有スル重要事項ノ處理ハ中央ノ指示ヲ仰グヲ建前トス

S 1.1.1.0-27 8141

第一 政務關係指導要領

一、將來分治合作ニ基ク中央政府樹立ヲ目標トシ差當リ各政權ノ施政ノ重點ヲ治安ノ確保及民生ノ安定ニ置キ各地域ノ特殊性ニ即應スル施策ヲ行ハシムルモノトス

各政權ノ民衆指導ニ親日滿ノ空氣醸成ヲ目途トスルモ差當リ右指導ノ重點ヲ防共ニ置カシムルト共ニ日滿支經濟提携ノ具現ヲ計リ以テ日支新關係ノ樹立ヲ促進セシムルモノトス

中央政府ノ樹立並分治合作ノ要領ニ就テハ追テ指示ス

二、中央政府ノ樹立工作ニ對シテハ之ニ協力シ其ノ樹立ヲ容易ナラシムル如ク既存政權其ノ他ヲ指導スルモノトス

中央政府ト各地政權トノ關係ハ將來中央政府ノ成立ニ伴ヒ律セラルベキモ差當リ關稅剩餘ハ中央政府ノ財源トシテ豫定シ置ク要アルニ鑑ミ

S 1.1.1.0 - 27 8142

各政權ノ本年以降ノ關稅剩餘ハ萬已ムヲ得ザル場合ノ外之ヲ政費ニ充當セザル様指導スルモノトス

各政權ヲシテ關稅剩餘ヲ政費ニ充當セシムルノ要アル場合ハ豫テ指示ヲ仰グモノトス

三、蒙疆、臨時及維新各政府ノ行政區域ハ當分ノ間概ネ左記區分ニ據ル如ク指導スルモノトス

蒙疆政府 察哈爾省、綏遠省及內長城線（含ム）以北ノ山西省ノ地域  
臨時政府 河北省、山東省、內長城線（含マズ）以南ノ山西省及隴海線沿線以北ノ河南省ノ地域

維新政府 江蘇省、安徽省及浙江省

前項以外ノ中支及南支ニ於ケル占據地域ニ付テハ新政權ノ發達ニ伴ヒ適時之ヲ定ムルモノトス

四、諸工作ノ實施ニ當リテハ蒙疆、河北省北部、山東省東部要城及揚子江下流地帯ヲ重點トシテ施策セシムルモノトス

S 1.1.1.0 - 27 8143

特ニ蒙疆ニ對シテハ其特殊性ヲ尊重スルト共ニ外蒙ニ對スル防共地域  
タルノ實ヲ具有セシムルモノトス

## 第二 經濟關係處理要領

一、日滿支三國ノ互助連環ノ經濟關係ヲ確立スルコトヲ以テ目標トナシ北  
支蒙疆ハ帝國ノ國防上及經濟上ノ要求ヲ充足スル方針ノ下ニ又揚子江  
下流域<sup>ハ特ニ</sup>日支經濟ヲ結合スル方針ノ下ニ差當リ日滿生産擴充計畫  
ニ即應スル如ク速ニ第一次産業經濟三ヶ年實施計畫（昭和十四年度ヲ  
第一年度トス）ヲ確立シ之ガ遂行ニ遺憾無キヲ期スルモノトス  
右計畫ノ立案ハ中央及現地協力シテ之ニ當ルモノトス  
立案ノ指針ニ付テハ別示ス

二、經濟關係ノ設定ニ關シテハ平等互惠ヲ基調トシ北支蒙疆ニ於ケル埋藏  
資源開發、其ノ他<sup>ニ</sup>地域ニ於ケル特定資源ノ開發、對北支交易、航空、  
北支鐵道、主要海運、揚子江水運、北支及揚子江下流通信等調整方針  
ニ特ニ指定セラレタルモノニ關シテハ帝國ノ實質的指導ノ素地ヲ事ノ

性質ニ應ジ必要ノ限度ニ於テ夫々設定スベキモ其他ニ關シテハ過度ノ  
實權把握ニ墮スルヲ戒ムルモノトス

三、北支及蒙疆ニ於ケル現行通貨制度ハ共ニ其強化ヲ策ス

中支及南支ニ在リテハ我方商權ノ維持及強化ヲ策スル爲メ差當リ北支  
ト別個ノ通貨地域ト爲スモノトス

北支及中南支ノ通貨制度ノ相異ニ基ク兩地間ノ調整ニ就テハ中央ノ方  
針ニ基キ相互協力ノ下ニ善處スルモノトス

四、第三國ノ活動及權益トノ關係ニ就テハ日支新關係調整方針（要綱附二）  
ニ準據シツツ北支ニ於テハ我方ノ優越的地位ノ確立ヲ期シ中支ニ於テ  
ハ我方ノ緊切ナル經濟的要求ニ反セザル限り成ベク第三國ノ活動ノ自  
由ヲ認ムル如ク處理スルモノトス

五、支那ニ於ケル經濟建設ヲ促進シ併セテ國際關係ノ打開ニ資スル如ク第  
三國ノ資本ヲ誘導スルモノトス

（イ）北支方面ニ於テハ特ニ獨伊ノ經濟的協力ヲ誘致スルニ努ムルモノト

S 1.1.1.0 - 27 8145

S 1.1.1.0 - 27 8144

0267

(四) 中支方面ニ於テハ第三國權益ヲ尊重スルノ建前ヲ以テ巧ミニ英米等  
資本ノ利用ヲ圖ルモノトス

六 蒙疆連絡部長官ハ北支開發株式會社ノ業務ニ關シ華北連絡部長官ノ區  
處ヲ承クルモノトスルモ其實施ニ當リテハ相協力シ其發展ヲ期スル如  
ク處理スルモノトス

七 徐海道ニ於ケル經濟問題ハ差營リ便宜華北連絡部ニ於テ華中連絡部ニ  
協諒ノ上之レカ處理ニ營ルモノトス

八 南支ニ於テハ華僑トノ經濟合作ニ付特殊ノ考慮ヲ拂ヒ漸次中支及北支  
ニ於ケル經濟開發ニ對シ積極的ニ協力セシムル様誘導スルモノトス

(註) 華僑ニ對スル工作ハ營分ノ間中央ニ於テ直接之ガ統制指導ニ營ルモ  
ノトス

附、日支合辦會社内ニ服務スル邦人幹部ハ新政權ニ對スル實質的重要指  
導分子タルニ鑑ミ特ニ之レガ指導ヲ圖ルモノトス

### 第三 文化關係處理要領

一、日支提携ノ根本的確立ヲ目途トシ現地ニ於テ施策スベキ事項ニ付速ニ  
調査立案ヲ爲スト共ニ既存文化事業ニ付再檢討ヲ加ヘ之ガ調整ヲ圖ル  
モノトス

立案ノ指針ニ付テハ別示ス

ニ、文化事業ハ原則トシテ支那側之ヲ實施シ我方之ニ協力スルノ建前ヲト  
ルモノトス

S 1.1.1.0 - 27 8147

S 1.1.1.0 - 27 8146

0268

